

森に還るクラフトジン ー川越の自然への感謝の気持ちを込めてー

2012年に川越の里山を保全する緑化プロジェクトや隣接する川の清掃を始めました。整備した森では木育活動、畑では収穫体験を他社との連携も行いながら、次世代への環境教育にも取り組んでいます。この「マツザキの森」をベースにして、2030年までに廃棄物ゼロを達成することに取り組んでいます。

所在地 埼玉県川越市中福547番地
電話 049-243-4022
<https://www.1887.co.jp/>
代表者 代表取締役 松崎 裕大

創業 1887年（明治20年）
資本金 1,000万円
従業員 24人



担当者より

ジンというお酒がもともと好きで、ブレンダーとしても香りの可能性を楽しみながら作っています。特色のあるジン作りを通じて、地域を盛り上げていけたらと考えています。



できます！

規格外品や製造・加工過程にて生じている端材など、ジンの新しい香りとして活かせるものがまだまだあると思います。お気軽にご相談ください。

■ Japanese Craft Gin 棘玉-

2019年に立ち上げた武蔵野蒸留所でレシピから作り上げました。香りづけに不可欠なジュニパーベリーをはじめとしたボタニカルも「マツザキの森」で育てています。三つの海外のコンテストで金賞を受賞し、国際的にも評価される逸品です。



■ マツザキの森・畑

廃棄物ゼロを目指し、ボタニカルを浸漬（インフュージョン）した後も捨ててしまわずに、森の中で落ち葉と一緒にすることで微生物やバクテリアの力で栄養ある土に戻しています。この土を活用した畑で採れた野菜は、未来を担う子供たちの給食の材料として提供しています。